

平成24年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成24年2月10日

上場取引所 大

上場会社名 KYCOMホールディングス株式会社
 コード番号 9685 URL <http://www.kyd.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理部長
 四半期報告書提出予定日 平成24年2月10日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 小林 勇雄
 (氏名) 福岡 誠

TEL 0776-34-3512

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	2,304	2.1	49		60		29	
23年3月期第3四半期	2,256	1.9	84		33		28	

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 59百万円 (%) 23年3月期第3四半期 36百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	5.82	
23年3月期第3四半期	5.62	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第3四半期	3,431	1,689	49.0	330.79
23年3月期	3,607	1,748	48.3	342.66

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 1,681百万円 23年3月期 1,741百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期		0.00		0.00	0.00
24年3月期		0.00			
24年3月期(予想)					

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無
 平成24年3月期の期末日における配当予想額は現時点で未定であります。

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,450	7.4	110		120		20		3.94

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期3Q	5,115,492 株	23年3月期	5,115,492 株
期末自己株式数	24年3月期3Q	33,560 株	23年3月期	33,560 株
期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期3Q	5,081,932 株	23年3月期3Q	5,083,028 株

四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想は現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の実績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

なお、業績予想に関する事項については、添付資料4ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」を参照下さい。

添付資料の目次

1．当四半期決算に関する定性的情報	2 ~ 4
（1）連結経営成績に関する定性的情報	2
（2）連結財政状態に関する定性的情報	3
（3）連結業績予想に関する定性的情報	4
2．サマリー情報(その他)に関する事項	5
（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	5
（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	5
（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	5
3．四半期連結財務諸表	6 ~ 9
（1）四半期連結貸借対照表	6、7
（2）四半期連結損益及び包括利益計算書	8
（3）継続企業の前提に関する注記.....	9
（4）追加情報	9
（5）セグメント情報等	9
（6）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記.....	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、3月に発生した東日本大震災からの復旧とともに緩やかな景気回復の兆しが見受けられるものの、円高の長期化及び株安、欧州の債務問題など依然として先行き不透明な状況で推移しました。

情報サービス業界においては、企業のIT投資に対する抑制傾向は続いており、厳しい経営環境で推移しましたが、一部で持ち直しの傾向が見られ受注環境は、今後徐々に改善されるものと想定されます。

このような状況下で当社グループは、事業の柱であるソフトウェア開発やコンピュータ関連サービス事業を中心に、引き続きグループ企業間のきめ細かい連携と提案営業の強化に取り組み、既存顧客の深耕や新規顧客の獲得に努めてまいりました。

その結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は、ソフトウェア開発（関連業務含む）とコンピュータ関連サービス事業で10%以上の伸び率となり、売上高23億4百万円と前年同期（22億56百万円）に比べ増収となりました。なお、前年同期の売上高には海外子会社の清算に伴い不動産が売却されたことにより、売上高1億24百万円（売上原価1億22百万円）が含まれております。（下記の部門別売上高の区分の「その他」に含む）

営業利益及び経常利益は、増収による増益効果とSE稼働率の改善などにより営業利益49百万円（前年同期は、営業損失84百万円）と経常利益60百万円（前年同期は、経常損失33百万円）となり増益となりました。

また、四半期純損益につきましては、法人税法改正等に伴う繰延税金資産の取崩しにより、当第3四半期連結累計期間の税金費用（法人税等調整額58百万円）が増加したことにより四半期純損失29百万円（前年同期は、四半期純損失28百万円）となりました。

なお、部門別の売上高は次のとおりであります。

部門（業務内容）の名称	前第3四半期連結累計期間 平成22年4月1日から 平成22年12月31日まで		当第3四半期連結累計期間 平成23年4月1日から 平成23年12月31日まで		対前年同期 増減率（%）
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	
ソフトウェア開発及び関連業務	1,228,031	54.4	1,385,574	60.1	12.8
コンピュータ関連サービス	747,012	33.1	828,645	36.0	10.9
データエントリー	141,940	6.3	68,868	3.0	51.5
その他	139,625	6.2	21,739	0.9	84.4
合 計	2,256,610	100.0	2,304,827	100.0	2.1

（２）連結財政状態に関する定性的情報

資産、負債および純資産の状況

（資産の変動について）

当第3四半期連結会計期間末の総資産は34億31百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億76百万円の減少となりました。流動資産は12億11百万円となり、97百万円減少いたしました。主な要因は、現金及び預金が65百万円と仕掛品（たな卸資産）が73百万円増加いたしました。受取手形及び売掛金が1億22百万円と有価証券が1億18百万円減少したことによるものであります。固定資産は22億19百万円となり、79百万円減少いたしました。有形固定資産は15億50百万円となり、20百万円減少いたしました。無形固定資産は1億72百万円となり、39百万円減少いたしました。投資その他の資産は4億97百万円となり、18百万円減少いたしました。主な要因は、投資有価証券が36百万円増加いたしました。繰延税金資産が51百万円減少したことによるものであります。

（負債の変動について）

当第3四半期連結会計期間末の負債は17億41百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億17百万円の減少となりました。流動負債は8億50百万円となり、1億32百万円減少いたしました。主な要因は、未払金が1億22百万円減少したことによるものであります。固定負債は8億91百万円となり、15百万円増加いたしました。

（純資産について）

当第3四半期連結会計期間末の純資産は16億89百万円となり、前連結会計年度末に比べ59百万円の減少となりました。主な要因は、当四半期純損失29百万円の計上とその他有価証券評価差額金の減少30百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末の48.3%から49.0%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期連結業績予想につきましては、法人税法改正等に伴う繰延税金資産の取崩しにより当期の税金費用が増加することを踏まえ、平成23年11月7日付けの平成24年3月期通期（連結）業績予想の数値を修正しております。

本日（平成24年2月10日）公表の「平成24年3月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

連結業績予想

（修正前：平成24年3月期通期（連結）業績予想）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通 期	3,450	7.4	110		120		70		13	77

（修正後（平成24年2月10日公表））

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通 期	3,450	7.4	110		120		20		3	94

上記に記載した業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づくものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって異なる可能性があります。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果適用後の実効税率を合理的に見積り、
税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	478,985	544,161
受取手形及び売掛金	485,749	362,994
有価証券	118,150	-
商品	8,657	9,305
原材料	550	768
仕掛品	51,184	123,629
貯蔵品	266	157
短期貸付金	66,685	66,722
繰延税金資産	39,331	35,969
その他	59,982	68,364
貸倒引当金	1,312	1,053
流動資産合計	1,308,231	1,211,020
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	489,496	473,160
機械装置及び運搬具（純額）	1,647	1,501
工具、器具及び備品（純額）	40,512	36,352
土地	1,039,176	1,039,176
有形固定資産合計	1,570,833	1,550,190
無形固定資産		
投資その他の資産		
投資有価証券	142,531	178,577
長期貸付金	115,401	114,592
繰延税金資産	181,374	129,596
その他	101,724	99,488
貸倒引当金	24,615	24,651
投資その他の資産合計	516,416	497,601
固定資産合計	2,299,119	2,219,863
繰延資産	254	237
資産合計	3,607,604	3,431,121

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	35,562	37,319
短期借入金	426,506	394,195
未払金	122,828	813
未払費用	232,094	249,707
未払法人税等	14,475	26,981
賞与引当金	51,359	26,373
その他	99,757	114,836
流動負債合計	982,582	850,228
固定負債		
長期借入金	721,723	755,900
長期末払金	8,113	7,961
繰延税金負債	17,378	-
退職給付引当金	126,789	125,068
その他	2,136	2,487
固定負債合計	876,141	891,417
負債合計	1,858,724	1,741,645
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,612,507	1,612,507
資本剰余金	48,480	48,480
利益剰余金	70,828	41,249
自己株式	8,905	8,905
株主資本合計	1,722,909	1,693,331
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	21,191	9,402
為替換算調整勘定	2,706	2,864
その他の包括利益累計額合計	18,485	12,266
少数株主持分	7,486	8,410
純資産合計	1,748,880	1,689,475
負債純資産合計	3,607,604	3,431,121

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	2,256,610	2,304,827
売上原価	1,973,715	1,890,491
売上総利益	282,894	414,335
販売費及び一般管理費	367,149	364,693
営業利益又は営業損失()	84,255	49,642
営業外収益		
受取利息	259	151
受取配当金	1,737	3,249
賃貸料収入	13,190	13,229
その他	83,582	38,675
営業外収益合計	98,770	55,305
営業外費用		
支払利息	16,389	14,000
売買有価証券運用損	-	7,600
減価償却費	9,057	10,295
その他	22,831	12,670
営業外費用合計	48,279	44,566
経常利益又は経常損失()	33,763	60,382
特別利益		
投資有価証券売却益	3,936	607
賞与引当金戻入額	6,154	-
前期損益修正益	547	-
特別利益合計	10,638	607
特別損失		
ゴルフ会員権評価損	900	-
固定資産除却損	26	58
特別損失合計	926	58
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失()	24,051	60,930
法人税、住民税及び事業税	10,905	31,127
法人税等調整額	758	58,457
法人税等合計	10,147	89,585
少数株主損益調整前四半期純損失()	34,199	28,654
少数株主利益又は少数株主損失()	5,648	924
四半期純損失()	28,550	29,578
少数株主利益又は少数株主損失()	5,648	924
少数株主損益調整前四半期純損失()	34,199	28,654
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,906	30,594
為替換算調整勘定	189	157
その他の包括利益合計	2,096	30,751
四半期包括利益	36,295	59,405
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	36,295	59,405
少数株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 追加情報

第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正により、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号 平成21年12月4日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日）を適用しております。

平成23年12月2日に、「経済社会の構造の変化に対応した税制の構築を図るため所得税法等の一部を改正する法律」（平成23年法律第114号）及び「東日本大震災からの復興のための施策を実施するために必要な財源の確保に関する特別措置法」（平成23年法律第117号）が公布され、平成24年4月1日以降に開始する事業年度より法人税率等が変更されることとなりました。

これに伴い、繰延税金資産及び繰延税金負債の計算に使用される法定実効税率は、一時差異に係る解消時期に応じて以下のとおりとなります。

平成24年3月31日まで	41.8%
平成24年4月1日から平成27年3月31日まで	39.2%
平成27年4月1日以降	36.8%

この税率等の変更により、繰延税金資産の純額が59,201千円減少し、当第3四半期連結累計期間に費用計上された法人税等調整額の金額が58,457千円増加しています。

(5) セグメント情報等

当社の情報処理事業の売上高及び営業損益の全セグメントに占める割合がいずれも90%超であり概ね単一セグメントとなること、最高経営意思決定機関への報告も単一セグメントとしてなされていること等により開示を省略いたします。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。